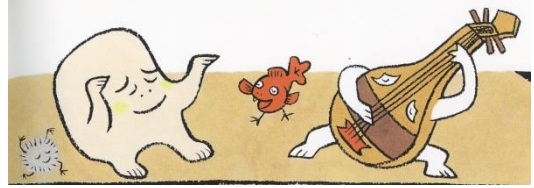


図書館だより

今月の絵柄：「でる でる でるぞ」

高谷まちこ（佼成出版社）



発行 滝上町図書館
電話 0158-29-3735

観覧料 無料

場所 文化センターロビーホール

日時 9月17日(水)～30日(火)
午前9時～午後10時まで

現在は十勝管内の芽室町にお住まいです。「自然と人とのちのつながり」をテーマに日本各地の森を撮影し、作品を発表しています。図書館で読める雑誌、ビーパルの6月号にも小寺さんの撮影した雌阿寒岳山麓の森の写真が紹介されています。ぜひ、秋のはじめに美しい森の写真をご鑑賞ください。

小寺卓矢「いっしょだよ」 絵本原画写真展 開催



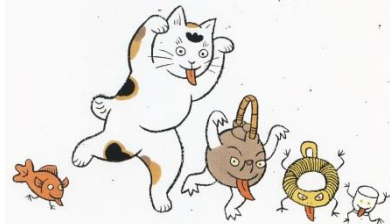
普段あまり目にする機会の少ない絵本原画ですが、今回は絵ではなく、写真原画展です。「いっしょだよ」(アリス館)の作者・小寺卓矢さんは神奈川県出身の1971年生まれです。日本大学農獣医学部を卒業後、カナダ・アラスカへと渡り、帰国後、北海道へ移住し、写真家として活動を始めました。

この本読みたい！
と思ったら、
図書館の
ホームページで
検索してみよう。
図書館に
あるかもしれない。

<http://lib.town.takinoue.hokkaido.jp>



絵本の講座 終了しました！ よしながこうたくライブペイント



去る7月31日、とてつもなく蒸し暑かった夏の日、福岡県から「給食番長」の作者・よしながこうたく先生がやって来ました。まずは、頭にナマズのような大きな人形を被り、三味線を弾きながら登場したこうたく先生。いきなり参加者75名の度肝を抜きました。滝上の子ども達も大好きな「給食番長」と「ぼくだつてウルトラマン」の読みきかせを行い、次は5色の絵の具を使って、ホワイトボードいっ

ぱいに張り付けた画用紙に絵を描きます。子供たちのリクエスト通りに描いて行くのですが、青いうさぎ十象十馬十ルフィの腕、もう一体はふなっしー十ひまわり十虎十ジバニャン、で全く新しい不思議な動物を描き上げました。作品は図書館に展示しています。



新 刊 案 内

(小説)

- ☆ナイト&シャドウ 柳広司
 ☆星々たち 桜木紫乃
 ☆美雪晴れ みをつくし料理帖 高田郁
 ☆紅けむり 山本一力
 ☆櫛挽道守 木内昇
 ☆野望の憑依者 伊東潤
 ☆老いの入舞い 松井今朝子
 ☆紫匂う 葉室麟
 ☆八月の六日間 北村薫
 ☆失踪都市 所轄魂 笹本稜平
 ☆新・東京駅殺人事件 西村京太郎
 ☆コロボックル絵物語 有川浩
 ☆許されざるもの 樋口明雄
 ☆天の光 葉室麟
 ☆師父の遺言 松井今朝子
 ☆我が家の問題 奥田英朗
 ☆かもめのジョナサン
 リチャード・バッグ 五木寛之・創訳

(その他)

- ☆諦める力 為末大
 ☆女のきっぷ 逆境をしなやかに 森まゆみ
 ☆知れば知るほど面白い戦国の城 小和田哲男
 ☆叱られる力 聞く力2 阿川佐和子
 ☆北海道民のオキテ さとうまさ他
 ☆長野県の長寿力 阿部守一
 ☆住まいの解剖図鑑 増田奏
 ☆マイガーデン 通巻71号 丸茂喬・他
 ☆ムーとたすく Ayasakai
 ☆家族で獲った銀メダル 葛西紀明
 ☆太極拳が体に良い理由 楊進・監修
 ☆保守も知らない靖国神社 小林よしのり
 ☆越知のくらし
 越知のくらし編集委員会・編
 ☆小学生の学力を上げる秋田式 菅原敏
 ☆里山資本主義 藻山浩介・他

読書三得

～時代小説もおもしろい！～



本屋大賞ノミネートの二冊を紹介しま
 す。どちらも映画化され、題名はご存じ
 でしょう。両作品とも肩肘張らず読める
 作品なので、中高生で未読の方、ぜひお
 薦めです。(S・A)

『のぼうの城』 和田竜 (小学館)

二万対五百。圧倒的な豊臣軍に
 籠城戦で挑む忍城の成田家一門。頑
 強に抵抗する敵に、総大将・石田光
 成は28kmもの堤を築き、城の水攻
 めを敢行するが……。脚色には賛否両
 論ありますが、文句なく面白い作品です。「のぼう」
 とは「でく」を付けないだけましということ。領民に
 「のぼう」呼ばわりの領主・成田長親に重臣一同が鏢
 を金打し、臣従を誓うくんだりには秀逸です。大将の器と
 いうものを再考させられる作品でもあります。

『天地明察』

沖方丁 (角川書店)

改暦作業は国を動かす。莫大な富を生み、日本の根
 幹を支配する。幕府お抱えの囲碁士の渋川春海が、数
 十年かけ、この難業に挑む姿を描きます。江戸初期の
 日本がこれほど算術大国であったこと、また暦づくり
 がこれほど長大な観測と精緻な計算を必要とするこ
 とに驚きます。天才算術士・関孝和が春海の失敗に激
 昂する場面が好きです。熱い「思い」のやり取りと継
 承が深く感じられる秀作です。

図書館には、この他にもお薦めの作家、葉室麟、岩井三
 四二、伊東潤などを多数所蔵しております。ぜひ、一読を。